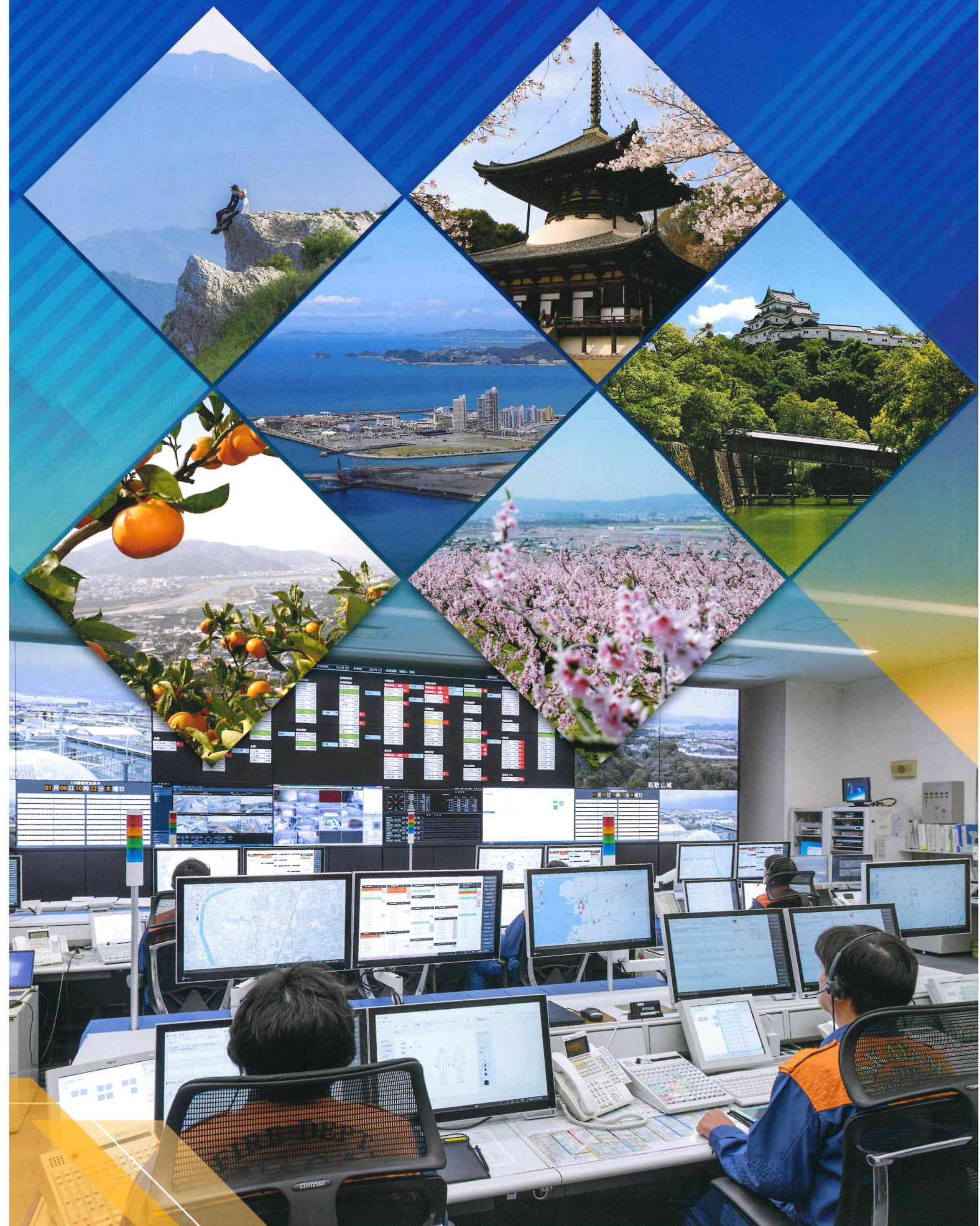


和歌山広域消防指令センター



地域住民の安全・安心な暮らしを 共同で見守る 和歌山広域消防指令センター

平成27年4月から運用を開始した「和歌山広域消防指令センター」は、令和7年4月、和歌山市、岩出市、紀の川市、海南市、紀美野町に有田市を加えた5市1町5消防本部による指令共同運用を開始いたしました。

共同運用を行うことで、業務の効率化が図られるとともに、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模な災害時の相互応援体制が強化され、人口約55万人の生命と財産をあらゆる災害から守ります。

和歌山広域消防指令センターの特長

- 広域災害・大規模災害への効果的な対応
- 人員配備や施設、車両などの効率的な運用
- 迅速な相互応援出動
- 複雑多様化した消防需要への対応
- 消防体制基盤の強化
- 近隣消防機関との連携強化



5市1町 人口・世帯数・面積

(令和6年4月現在)

	人口(人)	世帯数(世帯)	面積(km)
和歌山市	346,222	158,790	208.85
岩出市	53,932	23,106	38.51
紀の川市	57,009	23,962	228.21
海南市	45,645	19,854	101.06
有田市	24,771	10,203	36.83
紀美野町	7,557	3,310	128.34
合計	535,136	239,225	741.80

正確な情報確認と迅速な指令により、現場到着までの時間短縮を実現

通報から出動までの一連の流れ

通報受付

119番通報を受信すると、指令台の画面に通報者の住所情報や発信地付近の地図が表示されます。



災害種別・地点特定

通報内容から火災・救急などの災害種別と、住所や付近目標物といった情報から災害地点を特定します。



出動隊編成

出向中の車両を含め、災害種別・規模に応じた最適な出動隊を自動で編成します。

出動隊	出動場所	出動時刻	出動状況
出動隊1	消防署1	09:00	出動済み
出動隊2	消防署2	09:05	出動済み
出動隊3	消防署3	09:10	出動済み
出動隊4	消防署4	09:15	出動済み
出動隊5	消防署5	09:20	出動済み
出動隊6	消防署6	09:25	出動済み
出動隊7	消防署7	09:30	出動済み
出動隊8	消防署8	09:35	出動済み
出動隊9	消防署9	09:40	出動済み
出動隊10	消防署10	09:45	出動済み

出動指令

音声合成装置により消防署内に出動指令を行うとともに、詳細な指令情報を指令書にて伝達します。



出動

出動隊は、車両運用端末により最短で現場到着が可能なルートを確認し、いち早く災害現場に急行します。



現場活動

消防指令センターと情報共有を行い、的確な現場指揮のもと、現場活動を実施します。



指令装置

119番通報の受付から出動・活動支援まで指令システムの中核となる装置です。指令管制業務に関わる全ての有線、無線を取り扱うとともに、各装置を連動させて運用を行います。

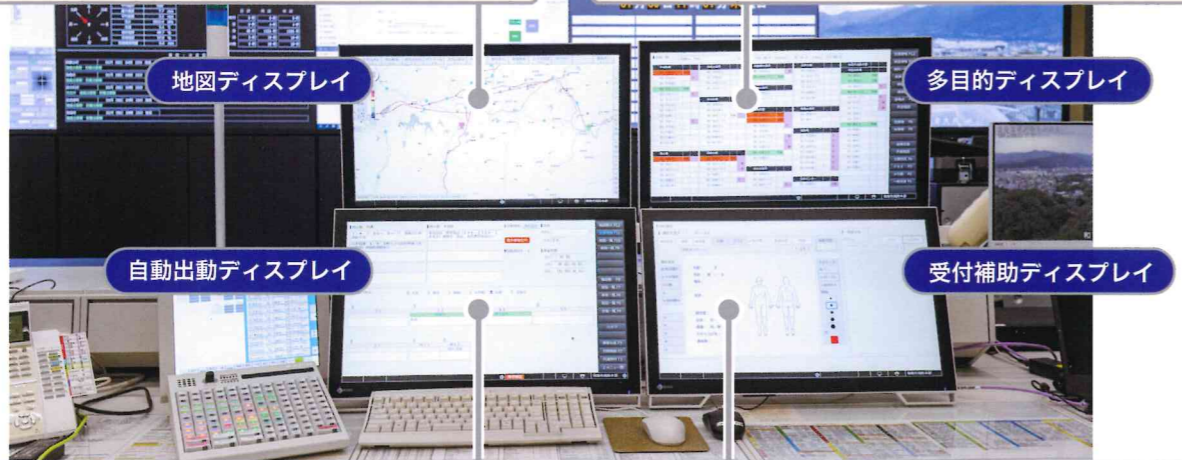
統合型位置情報通知装置

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、通報地点を素早く特定できます。災害地点の確認がスムーズに行え、より迅速な現場への出動が可能となります。



多目的表示機能

地図ディスプレイ、自動出動ディスプレイと連携し、様々な支援情報を切り替えて表示できます。



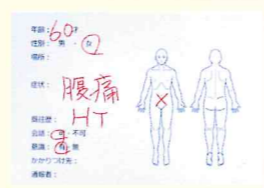
自動出動指定装置

災害の種類や場所、規模等の情報から、災害現場に近い最適な車両を自動的に選別、迅速な出動指令を行います。



手書きメモ

119番通報で聴取した現場状況や傷病者情報などの詳細内容を画面にメモ書きして、そのまま画像として出動隊車両へ送信できます。



指令台モード変更 (大規模災害モード)

大規模災害時など通報が集中する状況下においては、モード切替により指令台を増強して対応ができます。的確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



通常運用時
4画面(自動、地図、多目的、受付補助)のディスプレイを活用



大規模災害時
通報が輻輳した場合、指令台を切替えて運用(最大18席使用可能)

大型表示盤

消防指令センターの前面に配置した表示盤に、車両運用状況や気象・警報注意情報、地図情報などが表示されます。消防指令センター内で情報共有を図りながら、災害状況に応じた指揮活動をはじめとした現場活動全般の支援を行います。



車両運用表示機能

指令装置や車両運用端末装置と連動して、各車両の動態情報を一覧表示します。

多目的表示装置

各車両の状況や病院情報など、指令業務に必要な支援情報を、状況に応じて表示させることができます。

支援情報表示盤

管内の119番着信状況や気象情報、警報・注意報といった各種支援情報を表示します。

災害情報共有システム

災害事案や車両運用状況、病院状況などの最新情報を各消防局・消防本部でも検索・閲覧ができます。大規模災害時には、各消防本部で情報共有しながら連携して、迅速・確かな災害活動を行います。



高所監視カメラ装置

和歌山市役所及び紀の川市役所に設置された高所監視カメラにより、遠方の災害状況を望遠レンズで捉え、災害現場の状況を瞬時に把握することができます。



119番映像通報装置

スマートフォンからの119番通報時に、現場の状況を音声だけでなく映像も活用して通報が行えるシステムです。災害現場状況を早期に把握したり、通報者に対し急病者の状況を確認しながら正確な口頭指導が行えるなど、より迅速な消防、救急活動が可能となります。



迅速・確実な現場活動を支援する 消防救急デジタル無線



無線装置

大地震や台風、洪水等の大規模災害など、電話やインターネット等の通信手段が寸断された状況でも、消防指令センターと現場隊員間で確実に情報共有、指示伝達できる通信網が必要となります。管内全域の無線通信をカバーするために、全9ヶ所に無線中継局を設置しています。



消防 指令センター

無線回線制御装置

指令システムや基地局無線装置、遠隔制御装置と接続し、デジタル無線システム全体の通信制御を行う基幹装置です。



遠隔制御装置

無線回線制御装置と接続、移動局との無線交信に使用します。各消防本部の無線チャンネルを制御することができます。



運用管理装置

デジタル無線システム各装置の動作状況の監視を行います。障害発生時には、ブザー音やランプにより通知します。



消防本部

遠隔制御装置

消防指令センターや署所、移動局との無線交信に使用します。



署所

卓上型固定移動局

各署所に設置され、消防指令センターや各消防本部、各移動局との無線交信に使用します。



無線中継局

基地局無線装置

移動局との間で無線通信を行うための装置です。万一の障害時に備え、制御部、電源部は二重化が図られています。



災害現場

携帯型無線装置

主に指揮隊、中隊が災害現場で使用する260MHz帯の無線機で、消防指令センターや各移動局との交信に使用します。



可搬型無線装置

主に災害現場(指揮本部)で使用する可搬形の無線装置です。平常時には、卓上型としても使用できます。



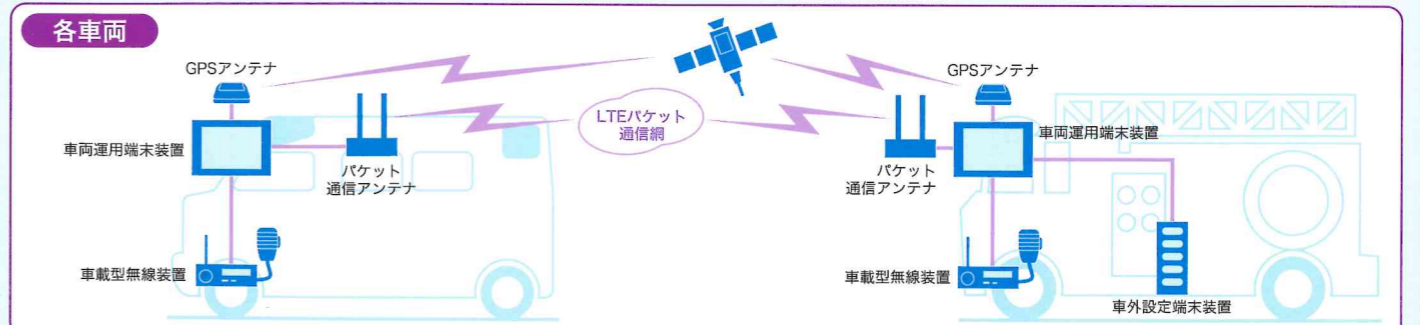
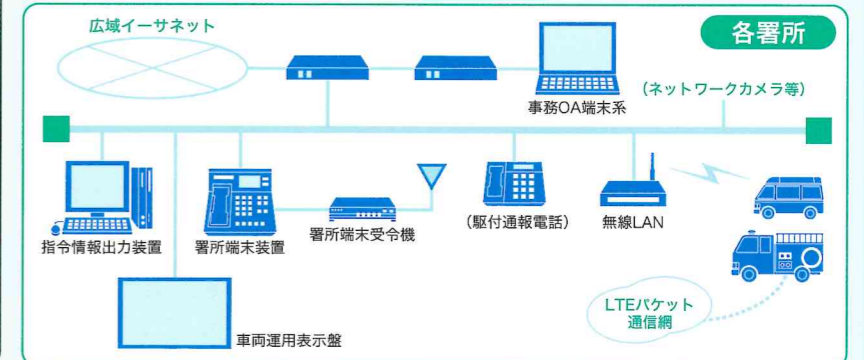
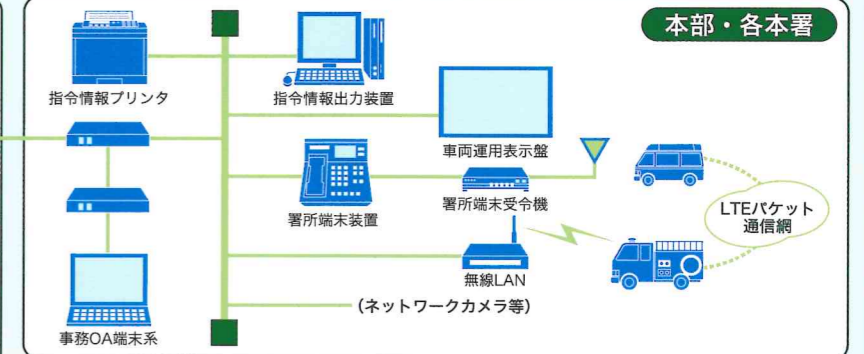
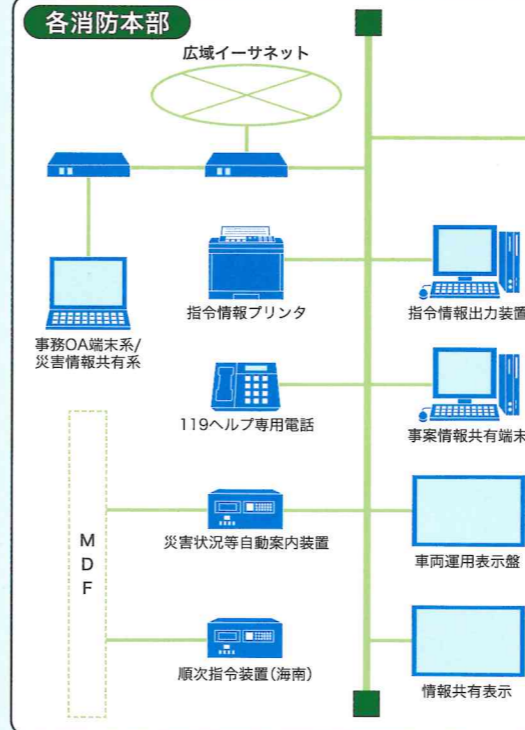
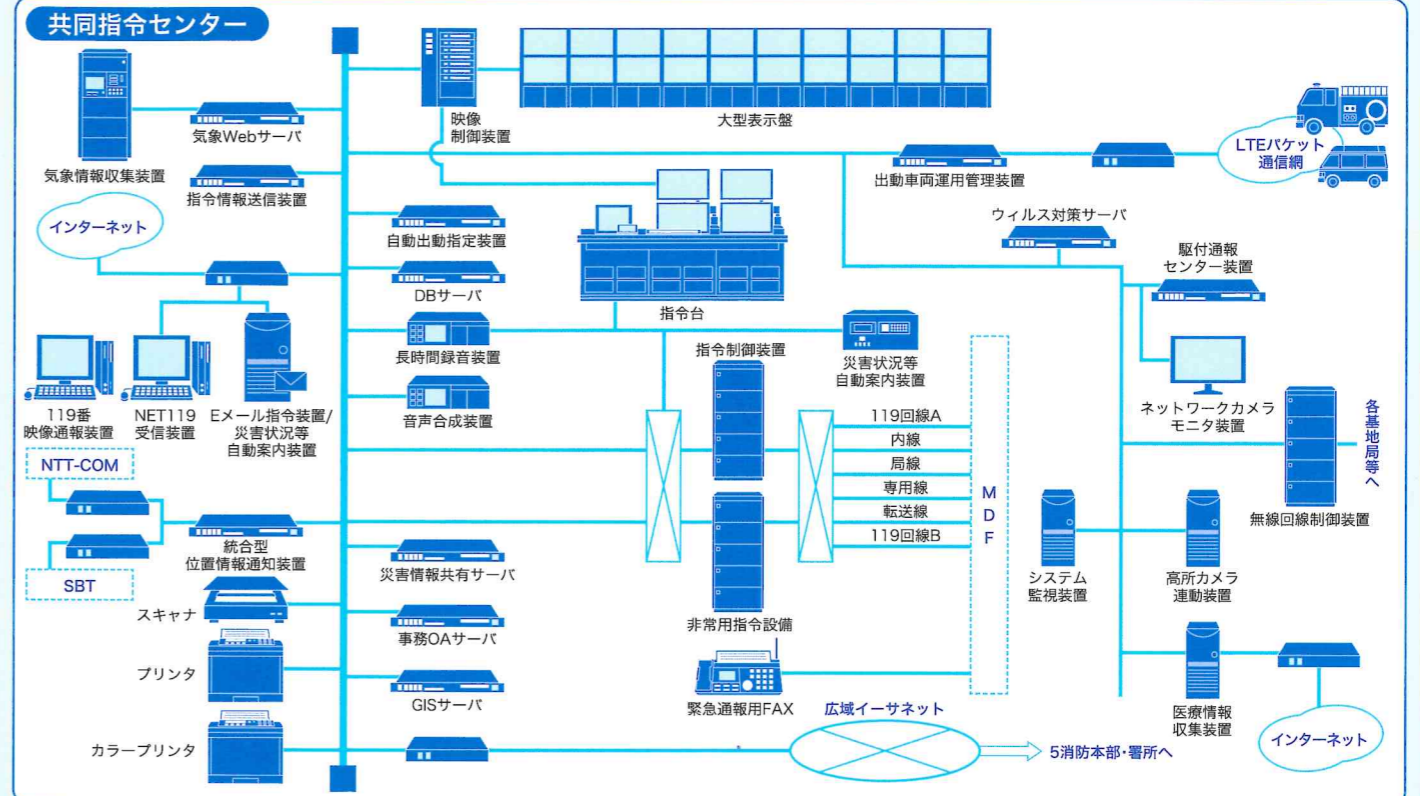
車両

車載型無線装置

各車両に搭載され、消防指令センターや各消防本部、その他移動局同士の無線交信に使用します。



システム構成図



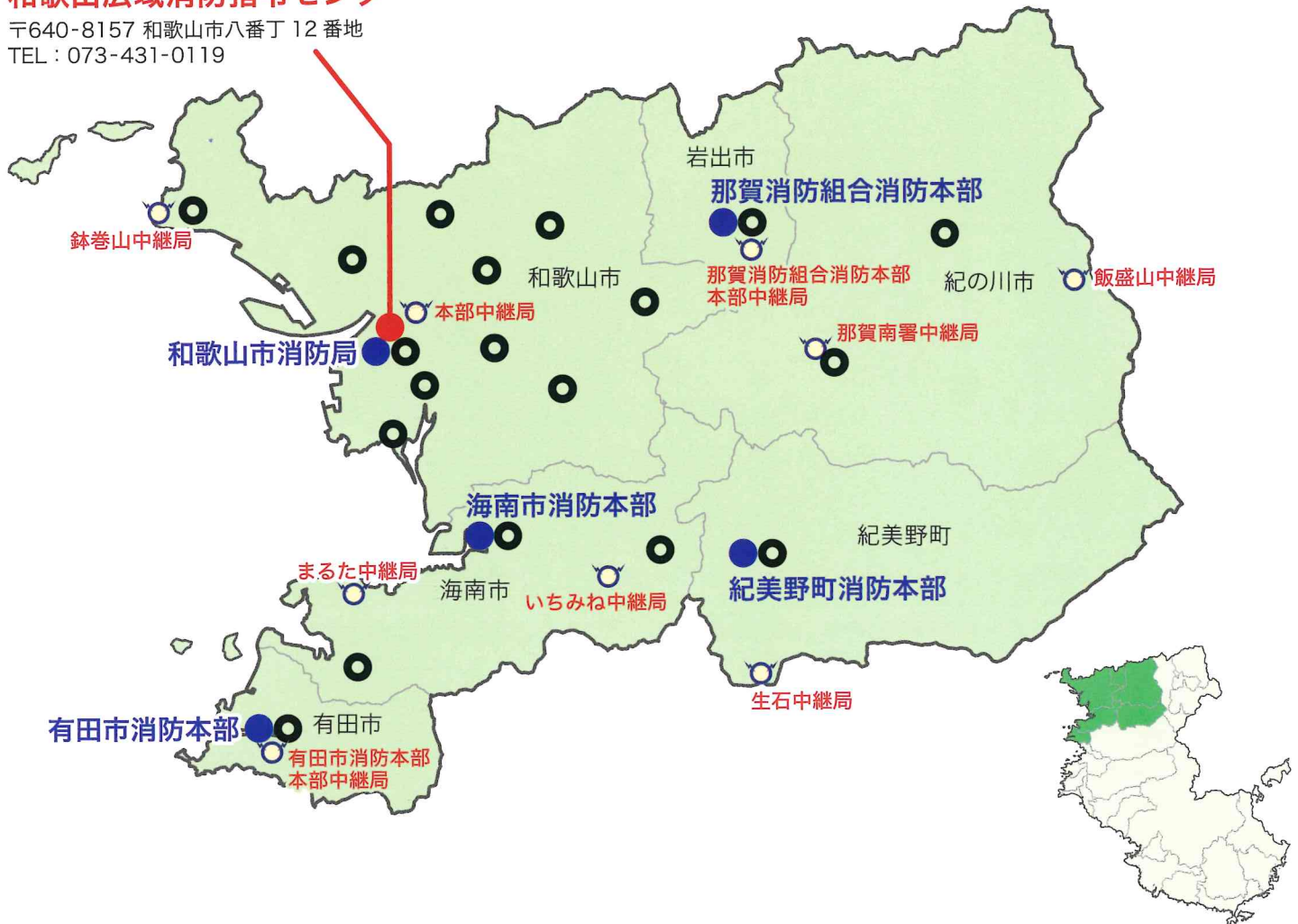
和歌山広域消防指令センター 管轄区域



和歌山広域消防指令センター

〒640-8157 和歌山市八番丁12番地
TEL: 073-431-0119

凡例	
	消防指令センター
	消防局・消防本部
	消防署・分署・出張所
	無線基地局・中継局



構成消防本部

和歌山市消防局	〒640-8157 和歌山市八番丁12番地	TEL: 073-422-0119
那賀消防組合消防本部	〒649-6215 岩出市中迫154番地	TEL: 0736-61-0119
海南市消防本部	〒642-0002 海南市日方1294番地13	TEL: 073-482-0119
有田市消防本部	〒649-0304 有田市箕島47番地	TEL: 0737-83-0119
紀美野町消防本部	〒640-1121 海草郡紀美野町下佐々1609番地2	TEL: 073-489-5146

和歌山広域消防通信指令事務協議会

〒640-8157 和歌山市八番丁12番地(和歌山市消防局庁舎内) TEL: 073-431-0119・073-425-0119 FAX: 073-433-4435